

# 必ず受けて！ 子宮ガン検診

市では、ことしも子宮ガン検診を行います。子宮ガンは、早期発見すれば90%治る病気です。自覚症状がなくても、一年に一回は必ず受診するようにしましょう。

特に、年をとるほどガンの発見率は高く、また受診経験者に比べ、初めて検診を受けた人からの発見率が高くなっています。高齢の方やまだ一度も検診を受けたことのない方、あなたもこの機会に是非受診してください。

▼対象 満30歳以上の女性  
▼受診方法 各自が、受診券(申込みの際にお渡しします)を持って、京都市および京都府下の産婦人科医療機関へ診療時間内に行き受診してください。

▼受診期間 別表

## ●検診申込日および受診期間

検診申込日	受診期間
50歳、55歳、60歳および過去受診者の要請検査に受診券を送付。(申し込みは不用)	6月1日～6月30日
7月1日	7月1日～7月31日
8月1日	8月1日～8月31日
9月1日	9月1日～9月30日
10月1日	10月1日～10月31日
11月2日	11月2日～11月30日
12月1日	12月1日～12月19日
1月14日	1月16日～2月20日

▼費用 個人負担額(受診される医療機関に支払ってください)  
※検診料は四千四百六十円ですが、残りは京都府医師会・京都府・向日市で分担します。

△申込み方法  
▼申込み 別表  
▼受付時間  
平日：午前9時～12時  
午後1時～4時  
土曜日：午前9時～12時  
▼受付場所  
市役所玄関ロビー  
▼お問い合わせ  
保健予防課 内線2222

**50・55・60歳の方に通知検診**  
今年度より、危険率の高い五十歳以上の高齢者の受診率を高めるために、通知

検診を行います。これは、五十歳、五十五歳、六十歳の方に受診券を送付するもので、対象となるのは、

△50歳：昭和6年1月1日から同年12月31日までに生まれた方  
△55歳：大正15年1月1日から昭和元年12月31日までで生まれた方

◇60歳：大正10年1月1日から同年12月31日までに生まれた方

受診券を手に入れたら、申込みをする必要はありません。六月一日から三十日までの期間で、都合のよい日を選んで必ず検診を受けてください。

昭和55年度ガン征圧全国大会発言要旨から  
京都府乙訓医師会長 平井 脩

子宮ガン検診事業は、ちよと十年経過しました。その間、京都府下では延五十六万人が受診され、子宮ガン患者は九百人も発見されました。また、そのほか八万人の人から、他の婦人科疾患が発見されています。

受診率を年齢別に見ますと、三十歳代一〇・四％、四十歳代一四・二％、五十歳代八・九％、六十歳代以上一・六％と、四十歳代の受診率が最も高率ですが、五十歳になると急に受診する人が減少します。

一方、検診によるガン発見率は三十歳代一〇・一％、四十歳代一〇・一八％

## 高齢者と子宮ガン

五十歳代一〇・二％、六十歳以上一〇・四％と増加しています。また、さらに詳しく分析してみますと、初めて検診を受けた人からのガン発見率は、毎年検診を受けている人の五倍も高く、過去の検診で要精検となったことのある人のガン発見率は、さらに高くなっています。要精検といわれた人は、五十歳以上に急に多くなっていますので、検診効率を高めるためには、五十歳以上の婦人が積極的に受診することが望まれます。

本年度より、五十歳、五十五歳、六十歳の婦人の通知検診が実施されます。これを機に、ぜひ受診してほしいものです。

## ご参加ください

**市民卓球教室**  
教育委員会と体育指導委員会では、どなたでも手軽に楽しめる「卓球教室」を開きます。

▼とき 6月22日・29日・7月6日・13日(いずれも月曜日)年間10回開催の予定)午後1時～4時  
▼ところ 第6向陽小学校体育館  
▼対象 市内在住の高校生

以上の方  
▼定員 50名  
▼参加料 無料。ただし、ラケットは各自持参してください。

▼申込み方法  
教育委員会にある所定の用紙に必要事項を記入のうえ、6月15日(月)までに教育委員会へ申込みしてください。

なお、土曜日の午後、日曜日は受け付けません。また、電話での受け付け

もいたしません。  
▼お問い合わせ  
教育委員会社会教育課 電話933-1118

**点訳者養成講習会**  
京都府盲人協会は、盲人福祉に理解と熱意のある方を対象に「点訳者養成講習会」を開きます。

▼とき 昭和56年6月1日(日)午後2時～4時  
和57年3月 毎月第4土曜日 午後2時～4時

▼ところ 市民会館  
▼受講内容 毎月1回の講習会に出席し技術指導を受けると同時に、通信による指導を並行して受ける。

▼受講料 無料(点字器、教材は貸与)  
▼申込み期間 6月1日(月)～25日(木)  
▼申込み・お問い合わせ 社会福祉課社会係 内線268

## ご協力ください

### 厚生行政基礎調査

向陽保健所では、六月四日を調査日として、厚生行政基礎調査を行います。

厚生行政基礎調査とは、厚生省が実施する国民の健康や暮らしを調べる最も基本的な統計調査です。世帯の人数や世帯主の性別、年齢、傷病状況、就業状況、あるいは世帯の最も収入者等について

## 財政のはなし

昭和四十八年の石油危機以来わが国の経済は、高度成長から低成長時代に移行したといわれ、収支のバランスがくずれてい、国・地方(府県・市町村)ともに深刻な財政危機に見舞われています。いままでも、市の財政についてお知らせしてきましたが、問題点をひとつひとつとつりあげて、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。

市が各種の行政(福祉・教育文化・道路・下水道などの建設事業)を行うために必要なお金は、ほとんどがみなさんが納められている税金でまかなわれています。

地方団体の歳入は、できるか

昭和54年度市税の状況

	人口1人当たり額(円)		
	向日市	N市	Q町
市町村民税	33,360	46,535	56,874
うち法人	( 866)	( 2,263)	( 4,486)
固定資産税	16,251	20,582	37,944
うち 固定資産	( 1,846)	( 4,016)	(12,280)
電気料 ガス税	1,672	2,780	4,142
その他の税	2,987	2,414	2,945
都市計画税	4,339	4,827	—
合計	58,609	77,138	101,905

ざり、地方税によってまかなうことが望ましいといわれています。歳出は経済の発展や国民所得水準の上昇に応じて毎年増えるもので、歳入もそれに伴って増加する必要があります。したがって、税収入の中でも自然に増加する伸張性のある税(法人関係税・市町村民税のうち法人均等割・法人税割、電気・ガス税等)の安定した確保が必要となります。しかしながら、わたしたちの市は大規模法人企業が少ないため、あまり増収が期待できない状況にあります。

**市長と話す日**  
日頃、市長と話す機会のない人に、直接市長が要望や相談に応じます。

▼とき 6月20日(土) 午前10時～正午  
▼ところ 市民相談室

方は、よろしくご協力ください。向陽保健所 電話933-1151

**募集しています**  
国民年金の嘱託徴収員

市では、国民年金の嘱託徴収員を募集しています。要項は次のとおりです。

▼応募資格 満60歳までの方(性別不問)

▼募集人員 若干名

▼応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入のうえ写真を貼付し、6月15日までに職員課へ提出してください。

なお、60円切手一枚を添付してください。

▼お問い合わせ 保険年金課年金係 内線228

**ご利用ください**  
人間ドックに補助金

市では、人間ドックによる総合健康診断の補助金制度を実施しています。

▼対象者 (1)1年以上前から市の国民健康保険に加入している35歳以上の方  
(2)現在、入院または妊娠していないこと (3)国保料を滞納していないこと等

▼補助金  
男子 3万4千円のうち2万3千8百円を補助  
女子 3万7千円のうち2万5千9百円を補助

▼実施機関 第一日赤健康センター  
申込み・お問い合わせ 保険年金課国保係

**昭和56年度建設工事・物品指名競争入札参加資格審査申請について**

▼受け付け期間 6月1日(月)～30日(火) <なお、土曜日午後・日曜日は受け付けません>

▼申請用紙販売・配付場所  
(1)建設工事の請負・上水道施設工事の請負 京都建設業協会(各支部)・全京都建設協同組合(各支部)・京都府庁内売店  
(2)物品の製造の請負および物品の買入れ 企画財政室財政課

▼申請の提出先  
(1)建設工事の請負 建設産業部土木課 水道部監理課  
(2)物品の製造の請負および物品の買入れ 企画財政室財政課・水道部監理課

**ゴミの中に危険物は入っていませんか？**

みなさんの家庭から排出される燃えるゴミは、週2回収集していますが、ゴミ袋の中に入っている危険物(竹ブシ等)により、収集員が絶えずケガをしています。

燃えるゴミでも、危険とおもわれるゴミは、新聞紙等に包んで危なくないようにして集積場に出してください。収集員が安心して作業できるようにみなさんのご協力をお願いします。

最近、犬のフンで多くの市民の方が困っております。犬を散歩させられる方は十分ご留意を。

